

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e		
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。		
1. 施工体制	. 施工体制一般			「評価対象項目」 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 工事加の登録が、工事監督員の確認を受けた上で、契約後10日以内に行われている。（5百万円以上） 建設業許可標、施工体系図、工事標識等、法令その他必要な標識を公衆の見やすい場所に掲示されている。 建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者等に説明すると共に、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払簿等により適切に把握されている。 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 「施工プロミス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項がない。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他（理由： ） 該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b 該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・ c 該当項目の内達成項目が60%未満・・・ d 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			評価	施工体制一般に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば ...・d	評価	施工体制一般に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば ...・e
							評価率			
							評定			
		点数								

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e	
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
1. 施工体制	. 配置技術者 (現場代理人等)			「評価対象項目」 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 現場代理人として、工事監督員への報告、協議等を書面で行っている。 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 工事請負契約約款第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約約款第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 書類及び資料が適切に整理されている。 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 施工体制、施行状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他(理由:) 該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b 該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・ c 該当項目の内達成項目が60%未満・・・ d 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			評価	配置技術者に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば・・・ d	評価 配置技術者に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば・・・ e
		評価率							
		評定							
		点数							

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e	
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
1. 施工状況	. 施工管理			「評価対象項目」			評価	施工管理に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば...・d	評価 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば...・e
				契約約款第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。					
				施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。					
				施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。					
				施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。					
				施工計画書に基づき、品質の管理を適切に行っている。					
				施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。					
				工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。					
				施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。					
				一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。					
				現場内の整理整頓が、日常的に行われている。					
				使用する建築材料(以下「材料」という。)・設備機材(以下「機材」という。)の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。					
				社内検査が計画的に行われている。					
				独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。					
				低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。					
		建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取組が、適切に行われている。							
		「施工ポイント」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。							
		その他(理由:)							
		該当項目の内達成項目が90%以上・・・a							
		該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・b							
		該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・c							
		該当項目の内達成項目が60%未満・・・d							
		評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		評価率							
		評定							
		点数							

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e	
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
1. 施工状況	. 工程管理			「評価対象項目」			評価	工程管理に関して、 工事監督員から文書 による改善指示を行 った。 上記該当事項があれ ば ... d	評価 工程管理に関して、 工事監督員からの文 書による改善指示に 従わなかった。 上記該当事項があれ ば ... e
				実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。					
				現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。					
				工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。					
				現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。					
				工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。					
				請負者の責による夜間や休日の作業がない。					
				休日・代休の確保を行っている。					
				近隣住民（入居官署等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。					
				「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。					
				その他（理由： ）					
				該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a					
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b					
			評価率	該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・ c					
	評定	該当項目の内達成項目が60%未満・・・ d							
	点数	評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
2. 施工状況	. 対外関係			「評価対象項目」			評価 対外関係に関して、 工事監督員から文書 による改善指示を行 った。 上記該当事項があれば ...・d	評価 対外関係に関して、 工事監督員からの文 書による改善指示に 従わなかった。 上記該当事項があれば ...・e
				工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。				
				工事施工にあたり、近隣住民（入居官署等を含む）と適切に協議及び調整を行っている。				
				引渡時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。				
				工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。				
				近隣住民（入居官署等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。				
				現場のイメージアップに取り組んでいる。				
				「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。				
				その他（理由： ）				
				該当項目の内達成項目が90%以上・・・a				
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・b				
			評価率	該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・c				
			評定	該当項目の内達成項目が60%未満・・・d				
	点数	評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
3. 出来形及び 出来ばえ	. 出来形			「評価対象項目」			評価 出来形の管理に関して、 工事監督員から文書によ る改善指示を行った。 上記該当事項があれば ...・d	評価 工事請負契約約款第17 条に基づき工事監督員 が改造請求を行った。 上記該当事項があれば ...・e
				指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。				
				撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。				
				整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。				
				分別解体等の方法が設計図書を満足し、適切な施工である。				
				各施工段階毎の工事の記録が、工事写真、施工記録により確認できる。				
				建設廃棄物が、全て適切に処分されていることが確認できる。				
				その他(理由:)				
				該当項目の内達成項目が90%以上..... a				
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満... b				
			評価率	該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満... c				
			評定	該当項目の内達成項目が60%未満..... d				
	点数	評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
3. 出来形及び 出来ばえ	. 品質			「評価対象項目」			評価 品質の管理に関して、 工事監督員から文書に よる改善指示を行っ た。 上記該当事項があれば ...・d	評価 工事請負契約書第17条 に基づき工事監督員が 改造請求を行った。 上記該当事項があれば ...・e
				建設廃棄物の処分記録の内容が、適切である。				
				各施工段階ごとの施工状況が施工計画書等に基づき、適切である。				
				整地等における施工の品質が、良好である。				
				各施工段階ごとに施工品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。				
				解体施工等において品質確保のための工夫をしている。				
				不可視部分が段階確認等で適切に行われていることが確認でき、写真記録等も整備されている。				
				その他(理由:)				
				該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a				
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b				
			評価率	該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・ c				
			評定	該当項目の内達成項目が60%未満・・・ d				
			点数	評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				

1. 解体施工等の品質の水準を評価すること。